学校だより

小田原市立橘中学校

令和６年６月 11 日発行　第３号
小田原市立橘中学校
校長　磯辺　和彦

校訓：豊かさ・確かさ・たくましさ

二十四節気で6月6日は芒種（ぼうしゅ）。稲や麦などの穂の出る植物の苗や種を植えたり、蒔いたりする頃です。穂先の針のような突起を「芒（のぎ）」といいます。畑では夏野菜が一斉に収穫され、川では鮎釣りが解禁されます。6月 21 日は夏至。この日が一年の中で日の出から日の入りまでの時間が最も長くなります。また、地域によっては、豊作を祈って、夏至から 11 日目の半夏生（はんげしょう）にタコを食べる習慣があります。タコのように大地にしっかりと根を張るようにと願いが込められています。

運動会、修学旅行・遠足と大きな行事を終えて、比較的落ち着いた学校生活を送れる時期でもあります。定期テストもありますので、じっくりと自分の学習にも向き合ってほしいと思います。

修学旅行に行ってきました！（３年）

３年生は、６月２日（日）から２泊３日で京都・奈良方面への修学旅行に行ってきました。傘の出番は１日目だけで、初夏の京都とは思えないほど爽やかで心地よい天候でした。

１日目に奈良から京都の宿泊地までと２日目に京都市内と２日間に渡って班別自主見学を行いました。計画の段階から２日分の準備が必要で、班やクラス、係で話し合うことも２倍となり、班員全員の行きたい場所ややりたいことを調整するには一人ひとりの意見を聞き、その中で譲り合ったり、方向性を導き出したり、試行錯誤の連続でした。それでも３日間を安全にそして最高な思い出となるようにと準備をして当日を迎えました。

旅行中は、班別自主見学を終えてホテルに戻ってくると見学中に起こったいろいろなエピソードが会話にあふれていました。突然の豪雨で見学先の軒先で雨宿りをすることになったり、昼食を予定していた場所が定休日だったり、同じ名前のバス停がいくつもあり反対方向に移動してしまったりといろいろなハプニングがあったようですが、その先々で助けになったのはスマホではなく、班の友達や京都の店員さん、旅行さきの「人」だったということに改めて気づかされた旅になったようです。間違えたときや分からなかったときに一緒に相談して解決した班の仲間、雨に濡れた靴を乾かすために新聞紙を用意してくださったホテルの方、清水寺の階段でつまずいたら絆創膏をくれた外国の方など、自分一人では感じられない、スマホでは実感できない「人の温かさや大切な心」を感じた旅になりました。また、食事後にテーブルごとに食器を片付けたり、ホテルの方にお礼の手紙をそっと部屋に置いてきたり、京都の人と間違われて道を尋ねられたけど丁寧に応えたりと、子どもたちの温かな心も京都においてくることもできました。今まで多くの学校行事・学校生活で積み上げてきた「みんなで楽しむための心構え・自分たちで創り上げる喜び」が実を結んだ修学旅行になりました。　（３年主任　日野）

遠足に行ってきました！（1・2年）

5月 31 日（金）1 年生は、修善寺サイクルスポーツセンター・三津シーパラダイスに遠足に行ってきました。今回の遠足は、事前に学年委員がしっかりと目当てやルールを話し合い、学年全体でそれを共有することから始まりました。各学級でもいろいろな思いや意見が出され、充実した話し合いが見られました。

そして迎えた遠足当日。あいにくの雨スタートでしたが、サイクルスポーツセンターに到着した時には雨も上がり、お昼のカレー作りがスタートしました。「私たちの班にはキャンプ経験者がいないので心配です…」という声も聞かれましたが、いざ始めてみればそんな不安もどこへやら。上手に火を起こして、どの班もお互い協力しながら、手際よくおいしいカレーを作り上げました。今年の1年生、なかなかやるなあ！

午後は三津シーパラダイスで様々な海の生き物を観察しました。実際に海の生き物と触れ合えるコーナーなどもあり、みんなで楽しい時間を過ごせたようです。

仲間の新たな一面を発見し、絆を深めることのできた今年の1日遠足。今日見せた団結力と行動力を、これからも大事に育てていきましょう！　（1年主任　海老原）

6月7日（金）に2年生は、鎌倉遠足に行ってきました。今回は班ごとに電車の時間や見学地を決め、自分たちだけで向かう遠足となりました。2年生は昨年度、総合の時間に橘学区の歴史や環境などそれぞれテーマを決めて学習してきました。今回の遠足のテーマの一つとして「鎌倉を知る」があります。昨年度から調べ学習を進めているテーマに沿って、今年度も学習を進めています。遠足では現地調査も含まれているため、班で計画を立てるとき、個人のテーマに沿った見学地を話し合いで決める姿が見られました。寺社だけでなく、農協の販売所や歴史文化交流館などの見学地を入れる班もあり、総合学習の面からもとてもよい遠足になりました。当日は、鎌倉には行ったことがあるけれども電車で行くことは、はじめてだったり、予定していた電車が遅延したり、不安はありました。しかし、生徒一人ひとりのたくさんの笑顔を見ることができました。現地では、しっかりと班ごとに行動し、計画どおりの時間に進まなくてもそれぞれ調整しながら学習を進めることができました。遠足の終わりには、班で行動した大変さと楽しさ、達成感が生徒の様子から伝わり、とてもよい遠足になったのだなと感じました。今回の遠足で得た知識や経験、そして失敗も今後の学習や来年度の修学旅行に繋げていきたいと思います。（2年担任　佐藤）